

第3回せたな町民スキー大会

～バンクーバーオリンピックにも負けない熱戦～



2月14日（日）大成スキー場において「第3回せたな町民スキー大会」が開催されました。当日は、吹雪いたり、晴れ間が覗いたりと変わりやすい天候の中、町内各区より幼児の部からシニアの部まで、計74名がそれぞれの部門で覇を争いました。

参加者は自分のタイムをコンマ1秒でも縮めようと躍起になり、バンクーバーにも負けない熱戦となりました。

競技の後には、お楽しみ抽選会があり、その後は参加者全員で美味しい豚汁を頂きました。とても充実した1日となりました。

種 別		第1位	第2位	第3位
幼児（就学前）	男 子	山口 陸翔（大） 16秒6	馬場 絢生（北） 16秒8	佐藤 大斗（北） 18秒1
	女 子	丸山 依月（瀬） 13秒5	西村 百華（大） 13秒9	鈴木 瑠華（北） 15秒0
小学1・2年生	男 子	丸山 乃貴（瀬） 16秒1	長岡 千弘（北） 19秒0	藤谷 雄丞（大） 19秒3
	女 子	平澤いちこ（大） 18秒6	日置 翼（北） 20秒0	平山 遥（瀬） 22秒0
小学3・4年生	男 子	平澤 亮斗（大） 20秒8	小澤 裕太（北） 21秒4	長岡 礼穂（北） 21秒5
	女 子	上野 有紗（大） 22秒7	横田ひかり（大） 24秒9	佐野 涼花（大） 25秒0
小学5・6年生	男 子	横田 朝陽（大） 27秒2	手塚 大樹（大） 27秒8	森岡 楊貴（北） 29秒8
	女 子	久慈 遼（大） 30秒2	杉村 崇斗（大） 31秒7	
中学（全学年）	男 子	沖崎菜々美（大） 32秒4	平澤 美優（大） 32秒9	横田あかり（大） 34秒6
	女 子	清水 孝寿（大） 24秒2	挽野 浩介（大） 24秒6	志和 勝美（大） 24秒7
一般（高校生含む）	男 子	藤谷 久子（大） 26秒7	中里まり子（大） 28秒5	横田 美代（大） 29秒2
	女 子	加藤 好市（北） 27秒5		
シニア（60歳以上）	男 子			

瀬棚中学校吹奏楽部一日体験 ～せたなっ子健全育成事業～



2月20日（土）、瀬棚中学校で「吹奏楽一日体験」が行われました。

当日は、瀬棚小学校6年生6名が参加して、吹奏楽で使われるたくさんの楽器に挑戦しました。先輩方の演奏を生で体験し、楽器の説明や演奏方法を楽しみながら体験していました。

第38回 水仙まつりロードレース大会 5月9日（日）9時30分～

○小学4年生以下	2 km	○中学生	3 km	○オープン	1km・2km・5km
○小学5・6年生	3 km	○一 般	10km		

新町せたな町となつて五年目、合併時の一万人余りの人口も、今は九千五百人余に減少、少子・高齢化に歯止めがかりません。「身の丈にあった町づくり」を標榜する高橋町政も二期目を迎えています。次代を担う子どもたちの教育、人づくりを重点とした具体的施策を更に推し進めていくことを囑望します。

せたな町の未来のために・・・

さて、私事になりますがこの三月を以て、退職することとなりました。思えばこの九年間、町広報（生涯学習だより）の紙幅の一端を担当し、「阿吽」、合併後は「プリズム」と改称して当コラムを拙稿で記してきました。この間、人生の先輩や知友の『もつとまじなことを書け』とか『いつも読んでいるよ』とかの声を励ましとして当たってきました。

後任の担当者に筆を継ぎますが、当欄が継続され、町民各位のご賢覧をお願いする次第であります。

年度替わりのこの時期、卒業や異動、退職そして入学や進級、就職等々人びとの多くが新しいステージへ歩を進める春です。しかし、長引く経済不況により雇用状況が悪化し、新規学卒者にとっては厳しい環境にあります。また、リストラや賃金カットなどの影響から家計が破綻し、止むなく進学を断念したり、進路変更をした高校生もあるようです。

本来なら、前途に夢と希望を抱き出立する若者を家族で喜び、祝福して送り出すこの時期なのですが、深刻な事例を見聞きするにつけ、心の痛み思いがします。



第15回ミニミニ大運動会 ～大成区親子ふれあい推進事業～



大成区親子ふれあい推進事業実行委員会（石原広務委員長）主催による「第15回ミニミニ大運動会が、2月28日、農漁村総合センターで開催されました。

この事業は、せたな町スポーツ少年団連絡協議会・せたな町子ども育成会連絡協議会・せたな町教育委員会の3者連携のもと、大成地区交流事業として実施し、乳幼児から大人まで区民120名が参加しました。

今年度は、幼児種目を1種目追加し、個人競技や団体競技など全11種目に汗を流しました。



競技種目によっては、なわとびコンテストや10人11脚など公認記録もあり、記録更新を目指して競技に集中していました。

お昼には豪華バイキングでお腹を満たし、お楽しみ抽選会では、なかなか特賞が引かれず、最後の最後までハラハラドキドキの抽選会となりました。

子育て学級 ～大成区家庭教育～



区内小中学校の児童の保護者や先生方を対象に、子育てに関わる知識や技術を習得し、家庭の教育力の向上や子どもに関する諸課題の解決に向けた取り組みとして、2回にわたり、「家庭教育学級」「子育て学級」が長磯小学校と久遠小学校を会場に実施されました。

第1回目は、北海道教育委員会の「親セミナー」と連携し、長磯小学校を会場に、アンケート調査結果から見える家庭における生活・学習習慣の現状と課題について把握し、ワークショップを通じて実際の子育ての悩みや、家庭でつくる「生活リズム3か条」などの意見交換で交流を深めました。

第2回目は、久遠小学校を会場に、1回目の学習を深める目的から、子育ての環境づくりや早寝早起き朝ごはんの意義など日常生活リズムについての小講義、お互いの子育てについて、子どもの実態や子育てで工夫していること、うまくいかないことなどについてワークショップを通じて話し合われ、我が子を再度見つめ直す機会として効果が得られた学習会となりました。

大成区女性研修交流会開催「健康でいききと共に支え合う地域づくりを目指して」



2月21日、大成区女性団体連絡協議会主催による、女性研修交流会が農漁村総合センターで開催され、女性会員48名が集いました。

午前の部では、ハマチ料理教室、ジェルキャンドルづくりを実施し、どちらも真剣な眼差しで取り組んでおりました。

お昼には、女性会員で用意した豚汁と料理教室で作ったハマチ料理5品がテーブルに並べられ、ジェルキャンドルを眺めながら会員相互の親睦を図りました。

午後の部では、普段の運動不足を解消にカローリング大会を実施し、おばちゃんパワー炸裂の壮絶なバトルが繰り広げられました。

「渡り鳥観察会」 ～ふるさと学習講座～



2月20日（土）大成区内を会場に「渡り鳥観察会」が行われました。

参加者は、小学生2名、一般8名となり、時折雪が散らついておりましたが、観察には影響がなく、講師の日本野鳥の会 伊勢勝洋氏の指導を受けながら、大成区の太田地区から長磯地区の沿岸沿いを中心にバスで移動しながら観察を行いました。

今回はオオワシやメジロオオワシなどを発見することができ、参加者はバードウォッチングを楽しんでいました。